

2023年度 日本工学院専門学校											
建築学科											
実務演習 4											
対象	4年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	150	単位	5
担当教員	瀧川 慧、他			実務 経験	有	職種	建築設計／一級建築士				
担当教員紹介											
ゼネコンにて、医療施設・商業施設・集合住宅等の意匠設計業務に従事したのち、大学での助手を経て本校の教師になる。建築設計やBIMを担当し、VR・AR等様々な最新技術を取り入れた教育を実践する。											
授業概要											
自己の卒業後の進路に向けて必要と思われるスキルを各自で調査し、身に付けるための計画書を提出し、実際に活動する。またその到達度を確認するため、報告書に基づいた面談を数回行い、最終的には発表会でスキル到達度をプレゼンテーションする。											
到達目標											
キャリアデザイン系の科目で学んだ社会人・組織人としての行動やマナーの基礎をもとに、実践的に社会人としてのマナーや基礎知識、新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性の習得を目指す。インターンシップで企業・社会の仕組みを実体験することで、職業選択の際に役立てることが出来るようになることを目標とする。 社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。”											
授業方法											
目標達成のため下記授業内容詳細により授業を展開する。											
成績評価方法											
レポート	70%	調査内容をレポートによって評価する									
平常点	10%	積極的な進捗報告、授業態度によって評価する									
発表	20%	レポート内容に基づく発表によって評価する									
履修上の注意											
学生個人の自発的な活動が必要となるため、自身の将来をしっかりと見つめなおし、自身の自己啓発活動を行う計画を立て、計画通りに実践する。また、計画に無理が生じた場合は計画変更を行い、しっかりと遂行できるよう自己管理を行うこと。											
教科書教材											
オリエンテーション等、必要に応じて配布											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス・内容の検討（1） 自己の将来の進路に必要なスキルを洗い出す										
第2回	内容の検討（2）、発表 必要なスキルを身に付けるための計画書を作成し発表する										
第3回	内容の検討（3） 計画書に行程表を添付し、内容の詳細を詰める										
第4回	スキルアップ ワーク（1） スキル向上のための活動を行う										
第5回	スキルアップ ワーク（2） スキル向上のための活動を行う／教員と面談を行う										

2023年度 日本工学院専門学校	
建築学科	
実務演習 4	
第6回	スキルアップ ワーク (3) スキル向上のための活動を行う
第7回	スキルアップ ワーク (4) スキル向上のための活動を行う／教員と面談を行う
第8回	スキルアップ計画書 見直し 今後の活動に役立てる 4回の活動を経て必要に応じ計画の見直しを行い
第9回	スキルアップ ワーク (5) スキル向上のための活動を行う
第10回	スキルアップ ワーク (6) スキル向上のための活動を行う
第11回	中間報告会 分野ごとに中間報告会にて取組内容を確認しあう
第12回	スキルアップ ワーク (7) スキル向上のための活動を行う
第13回	スキルアップ ワーク (8) スキル向上のための活動を行う
第14回	スキルアップ ワーク (9) スキル向上のための活動を行う／教員と面談を行う
第15回	スキルアップ ワーク (10) スキル向上のための活動を行う
第16回	スキルアップ ワーク (10) 教員と面談を行い最終的な到達目標を再確認する
第17回	スキルアップ ワーク (11) スキル向上のための活動を行う
第18回	スキルアップ ワーク (12) スキル向上のための活動を終了する
第19回	報告会準備 報告会において自己の到達度を発表するための準備
第20回	最終報告会 各自の取り組み成果について報告を行い達成度を確認する